



令和5年度 黒川小学校 グランドデザイン

<教育目標>

学びあい ひびきあい かがやく黒川の子

<目指す子ども像>

黒川を愛し、思いやりの気持ちをもち、自分の未来を切り拓く子

胎内市学校教育の重点

- 1 学力向上への取組
- 2 キャリア教育の推進
- 3 心豊かな人材の育成
- 4 家庭と地域が連携した社会性の育成
- 5 コミュニティ・スクールの充実

学校経営方針

教育活動全体を通じて

児童の思いやりの気持ち・自己有用感を育てる

1 児童の学力の向上に全力を尽くす 知

2 豊かな心を育成する 徳

3 基礎体力の向上を目指す 体

よりよい教育活動を目指し

適切な学校評価を推進し活用する

教職員の組織・様々な連携

1 夢や願いをもち相互に協力し合う

2 ミドルリーダーにより組織力を高める

3 保護者・地域・黒中と連携発展する

- ・育てたい子ども像の共有
- ・子どもの主体性の尊重
- ・密なる連携、深い理解、信頼

【保護者の願い】

- ・ しっかり話を聞いてほしい。
- ・ 意見をはっきり言ってほしい。
- ・ 進んで学習に取り組んでほしい。
- ・ みんなと仲良く協力し合ってほしい。
- ・ あいさつをしっかりとできるようになってほしい。

自己有用感の育成

伝え合いを通して理解を深める

思いやりの気持ちをもち、協力して活動する

めあてをもち進んでチャレンジする

学力向上

- ① 「授業中に解決したい課題を見つけ、自分の考えを進んで話したり、友達の考えを聞いて理解を深めている児童」を児童アンケートで 90%以上、教師アンケートで 80%以上にする。
- ② 学年の発達段階に応じた内容で自分の立てた計画通りに自主学習に取り組みながら「学年×10分×6日」以上家庭学習をできる児童の割合を 85%以上にする。

学力向上推進部

- ・授業改善のための授業研究と協議
- ・ICTを活用した指導の充実
- ・全校スキルタイムや全校テストの実施
- ・家庭学習のプランニング指導、中学校と連携した家庭学習強調週間やメディアコントロール週間の設定

豊かな心の育成

- ① 気持ちのよいあいさつ(相手を見て、明るい声で)をする児童の割合を、児童アンケートで 90%以上、教師評価(教師の見取りによる児童数)で 70%以上にする。
- ② 縦割り班活動の重点活動の振り返りで自他のよさを見付けられた児童を 90%以上にする。

豊かな心推進部

- ・生活目標と関連付けたソーシャルスキルトレーニングの実施(全校にモデルを示す→学級でトレーニングを行う)
- ・縦割り班活動において各学年の目指す姿についての事前指導の実施
- ・人権教育、同和教育の推進

体力・健康の向上と改善

- ① 体を動かす遊びや運動を楽しんでいる児童を児童アンケートで 75%以上にする。
- ② 自分の目標を立てて、メディアに接する時間を1時間以下にできた児童を 85%以上にする。

体力健康推進部

- ・運動の楽しさ、基本的な動きや技能ができる喜びを感じられる体育科の授業改善の実施
- ・高学年と保護者を対象にしたメディアに関する講演会の実施
- ・全学級でメディアとの上手な付き合い方についての保健指導の実施
- ・黒川っ子パワーアップ週間及びローメディアデーの実施

コミュニティ・スクール 学校運営協議会の設置

こんな黒川っ子に

- 1 ふるさと黒川を愛しふるさとを大切にする子
- 2 思いやりをもち進んであいさつのできる子
- 3 夢や希望をもち自分の未来を切り拓いていく子

未来を切り拓いていく子を育成するために

- ★ 郷土を愛する子を育てる
- ★ 大人と子どもの絆をつくる
- ★ 黒川のよさを体験させる

教育活動全体を通じたキャリア教育の推進

- ①郷土愛 あい ②人間関係形成・社会形成能力 ひと ③自己理解・自己管理能力 じぶん ④課題解決能力 いきる ⑤キャリアプランニング能力 みらい

メディアコントロールでの自己管理能力の育成

黒川っ子

黒川中学校につなげる

黒川中学校教育目標
「自ら学び 鍛え合おう
心豊かに たくましく」